※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（建築系列）

教科	工業	科目	建築計画	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	建築計画（７実教　工 749）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築物を安全で合理的に美しく計画するための知識を学びます。住宅や事務所などの建物の種類について、過去の建築物から現代の建築物について、また、光、音、熱、色などの建築環境について学習します。日常の生活や暮らしと照らし合わせ、より良く学びましょう。

2　学習の到達目標

〇住宅や建築の歴史、建築環境についての知識・技術を身につける。
〇住宅などをプランニングする力及び建築物の内外を快適にする思考力などを養う。
〇建築計画の技法及び知識の習得に前向きに取り組む姿勢を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	建築計画にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や、建築計画の意義や役割を理解している。また、立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするための技術を習得している。	建築計画にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。	建築計画に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	建築計画の概要 物質の構成	① 建築計画のあらまし ② 条件の把握と基本計画	a: 建築計画にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 建築計画にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 建築計画に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察
後期	建築史	①日本建築史 ②西洋建築史 ③近代建築史 ④現代建築	a: 建築史にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 建築史にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 建築史に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察

※令和４年度以降入学生用

後期	建築物の内外の環境	② 日射と日照 ③ 採光と照明 ④ 換気と通風 ⑤ 電熱と結露 ⑥ 音　響	a: 建築物の内外の環境にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 建築物の内外の環境にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 建築物の内外の環境に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察
後期	住宅の計画	①住宅の意義 ②全体計画１ ③全体計画２ ④各部の計画１ ⑤各部の計画２	a: 住宅の計画にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 住宅の計画にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 住宅の計画に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察

※令和４年度以降入学生用

後期	集合住宅の計画	①集合住宅の意義 ②全体計画 ③各部の計画	a: 集合住宅の計画にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 集合住宅の計画にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 集合住宅の計画に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察
後期	事務所の計画	①事務所の意義 ②全体計画 ③ 各部の計画	a: 事務所の計画にかかわる基礎的・基本的な知識・技術や建築計画の意義や役割を理解している。建築の各分野の基礎的な知識・技術を活用して立案した建築計画を合理的かつ適切なものにするため技術を習得している。 b: 事務所の計画にかかわる問題点や課題を建築の各分野の基礎的・基本的な知識・技術を活用して思考・判断し、その解決策を的確に表現できる能力を身につけている。 c: 事務所の計画に興味・関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程とかかわりなどを理解する姿勢と実践的な態度を身につけている。	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題プリント 提出作品の評価 定期考査	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度